

こみっきいだより

令和6年度 2月号



小宮小学校 校長 山北 雅史
特別支援教室 こみっきい

畑には霜柱、道端には凍った水たまりが見られます。1年で一番寒い時期ですね。まだまだ感染症も流行っています。体調にはお気を付けください。

3学期は1年のまとめの時期です。小集団活動では温かい言葉を掛け合いながらみんなで協力したり励まし合ったりする姿が、個別学習では自分の目標に向けて1つ1つ努力する姿が見られます。

保護者面談（3年生以上は四者面談）について、日程希望調査にご回答いただきありがとうございました。日程が調整でき次第、連絡ファイルにて面談日時をお伝えしますのでご確認ください。



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11 建国記念の日	12	13	14	15
16	17 個人面談期間始	18	19	20	21	22
23 天皇 誕生日	24 振替休業日	25	26	27	28	



こみっきい 3月保護者会



日程：3月14日（金） 10:00～11:00

会場：宇津木台小学校 こみっきい教室2F（前年度は小宮小学校開催だった為）
（駐車スペースがないため、車での来校はご遠慮ください）

内容：今年度の活動の様子、次年度について、保護者の交流など

◎昨年度と同様、こみっきいの指導の様子を写真に撮ってきました。

その写真を見ていただきながら、活動の様子を報告させていただく
予定です。ぜひ、ご参加ください！

*保護者会の出欠を、右のQRコード、または添付した出欠票にてご回答ください。



*締め切り 2月26日（水）

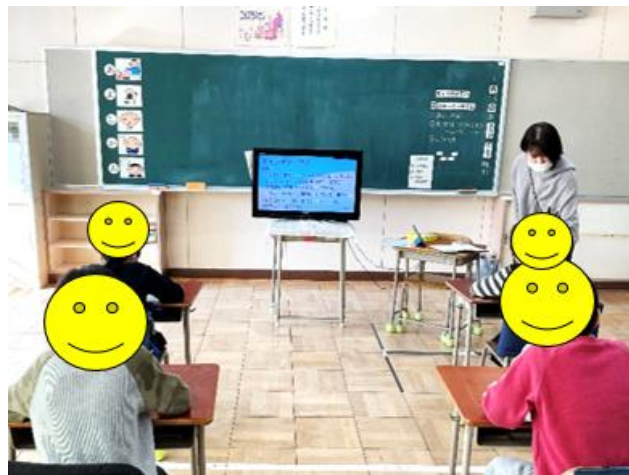


< 1月の小集団指導の様子 >

こみっき保護者配布用

木曜日 2時間目 ルールの共有 →

活動を通して友達とのコミュニケーションを学び、自分のスキルとして身に付けることをこみっきではよく行っています。ボードゲームを活用した例です。ここで重要なのはルールです。これが共有できていないと、途中でめれたりやる気を下げたりする原因となります。そこで、共有することはいつでも見て分かるようにしています。これにより、「ああ、そうだった」と認識違いに気づくことができ、気持ちよく参加することができます。勝負にこだわりがちな子ども、納得して進められることが増えています。



←金曜日 1時間目 目標の設定

こみっきで身に付けたことを教室で発揮できることが支援教室の目的の一つです。自分の課題と向き合い、教室でがんばることを決めてがんばります。毎週それをふりかえり自己評価します。がんばったことや課題だったエピソードを話し、みんなで共有します。エピソードを話すことで、状況説明をすることが上手になりました。聞いたり話したりする中でさらに相乗効果をもたらし、考えて話すことにも抵抗が少なくなってきました。

金曜日 3時間目 友達ビンゴ →

ビンゴをしながら友達と相談したり折り合いを付けたりする課題です。テーマに沿ったものを9マスの紙に1つずつ書いていきます。早くビンゴするためには、なるべく相手も考えそうなものを書いた方がいいです。そこで相談をしながら何を書くか決めていきます。自分が思っても相手が同じように思うとは限りません。折り合いを付け、同意しながら決めることができました。揃ったときには「ビンゴ!!」と大きな声で報告できました。

